

マンション!戸建!保育園!役所!イベント会場!などなど.....  
室内で楽しむ、泳ぐ鯉のぼり!!

室内遊泳鯉のぼり

福六鯉

狭い室内スペースでもイキイキと  
泳ぐ鯉のぼりを楽しめる!!

[www.fukuseiki.jp](http://www.fukuseiki.jp)

特許第4897906号 商標登録第5489758号

『福六鯉』は七福神の「福<sup>ふくろくごい</sup>禄<sup>ふくろくじゅ</sup>寿」にちなみネーミングされました。

人・財産・健康の三つに恵まれる三徳を具現化したもので、  
古代中国の帝王学にも由来することから子育てに福を呼ぶ願いが込められています。

※ご使用前に必ず裏面の取扱説明をお読みいただき、正しくお使いください。

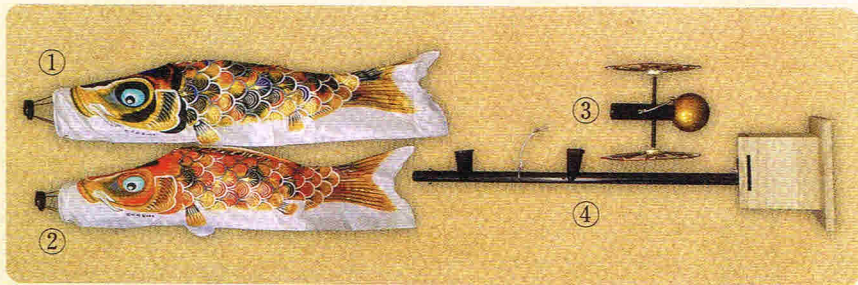
※「福六鯉」の電源仕様は、AC100Vで東日本用(50Hz)と西日本用(60Hz)があります。お買い求めの電源仕様をご確認ください。

取扱店

## 部品

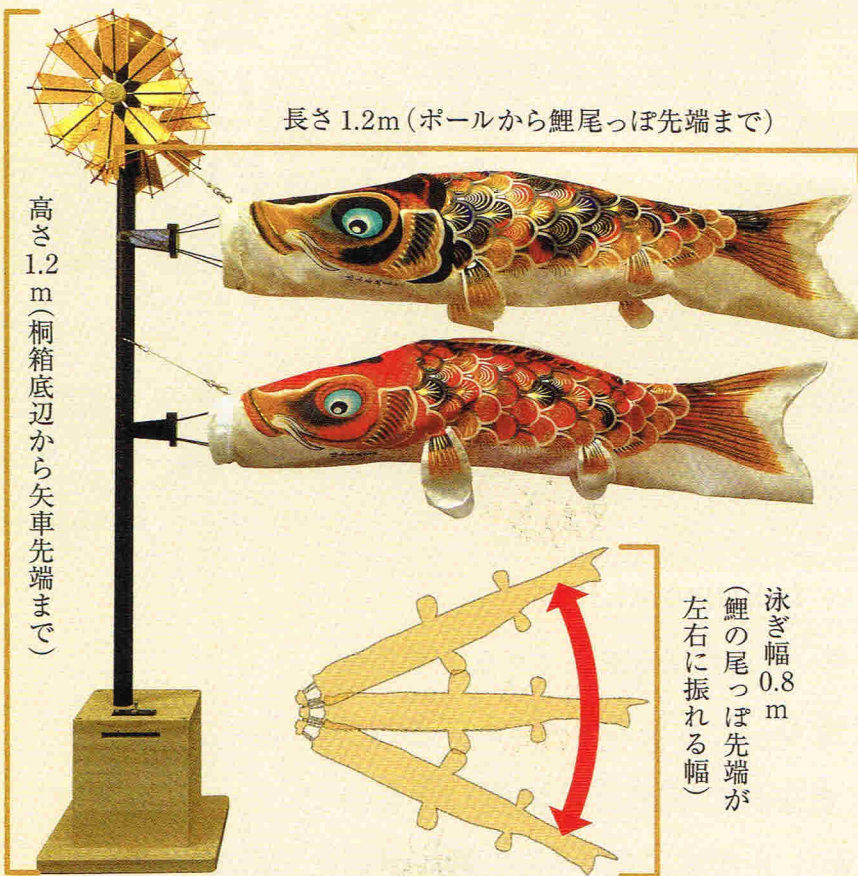
『福六鯉』は4つのパーツでできています。

- ①真鯉(上段に取り付ける鯉) ③矢車ケース  
②緋鯉(下段に取り付ける鯉) ④ポール付き桐箱



## 飾り付け場所

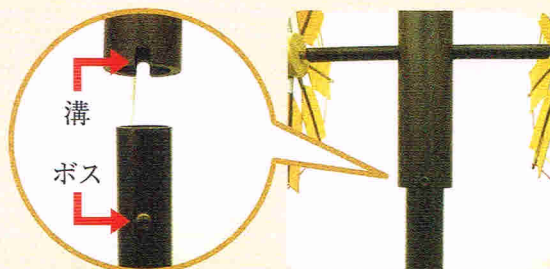
室内の平らなスペースがある場所に設置してください。  
組み立てサイズは以下の通りです。



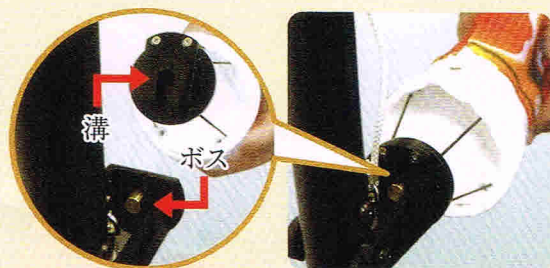
## 組み立て手順

1 飾り付け場所に「ポール付き桐箱」を置きます。(サイズをご確認ください)

2 ポールの上部先端に「矢車ケース」を取り付けます。



3 ポールの下段フックに緋鯉の口元のフックを差し込み、次に紐の先端を口元のループに引っ掛けます。



4 下段と同様にポールの上段フックに真鯉の口元のフックを差し込み、次に紐の先端を口元のループに引っ掛けます。

5 コードプラグをAC100Vコンセントに差し込みます。

6 桐箱のスイッチをONにすると動き出します。



## ❗安全上のご注意

- ・転倒防止のため、突起物や傾斜のない平らな場所に設置してください。
- ・危険物や障害物のそば、水がかかる場所には設置しないでください。
- ・電力を安定供給できる電源(AC100V)を確保してください。
- ・電源コンセントからプラグが抜けないうっかり接続してください。
- ・フックに鯉を取り付ける際、指を挟まないようご注意ください。
- ・室内用の遊泳鯉のぼりですから屋外では使用しないでください。
- ・幼児が手を触れないよう設置場所にご注意ください。
- ・モーターが内蔵されている桐箱が熱くなった場合は電源をお切りください。
- ・連続12時間以上の稼働(スイッチONの状態)はお控えください。

※何らかの異常を感じた場合はすぐに電源をOFFにしてください。また電源コンセントからプラグを抜いて安全を確保してください。